

学習だより

第10号

令和2年8月19日発行

宇都宮市立姿川中学校学習指導部

文責 大島 信子

16日間の夏休みが終わり、1学期後半がスタートしました。

短い夏休みでしたが、規則正しい生活や計画的な学習はできたでしょうか。夏休み中に自主的に頑張ったことを、是非、担任の先生に報告してください。また、夏休み中の課題は、最後までしっかり取り組み、必ず提出しましょう。

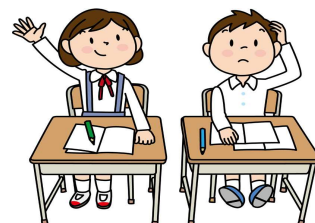


授業・家庭学習強化週間② 8月20日(木)～9月2日(水)

家庭での生活リズムから学校の生活リズムに戻すこと及び1学期期末テストに向けての学習習慣を整えることを目的として、明日から「授業・家庭学習強化週間②」に入ります。次の項目を意識しながら、毎日を充実させていきましょう。

(1) 基本的な学習態度

- ☐チャイム2分前着席
- ☐休み時間に学習の用具を机上に準備する。
- ☐「はい」という返事
- ☐教師の説明や友だちの意見など、相手の話をきちんと最後まで聞く。
- ☐学習のサイクル（予習→授業→復習）の定着
- ☐授業中、基本姿勢を保つ。



(2) 家庭学習の定着

- ☐家庭学習時間の確保 →毎日、家庭学習をした時間を学習計画表に記入しましょう。
- ☐計画的な自主学習 →学習計画表を活用し、計画的に学習を進めましょう。
- ☐自主学習ノートの提出 →クラスの提出率が100%になるようにみんなで頑張りましょう。

◇9月3日(木)の期末テスト対策◇

- ・期末テスト範囲表を見て、「学習のポイント」を確認する。
- ・教科書を読んだり、ワークをやり直したりする。
- ・授業で使ったプリント等をやり直す。
- ・配布された期末テスト予想問題をやる。



☆学習計画表に「いつ、何をするか」具体的に書き込みます。そうすることで、テスト範囲を万遍なく学習するためには、一日にどれくらいの学習が必要かを見通すことができます。

《生徒の声 その2》～図書委員に、自分が実行して効果的だった学習法を聞いてみました。～

○「15分勉強法」⇒1教科15分ほどを何度もやるので、集中して学習に取り組めます。

例：理科15分、社会15分、数学15分、国語15分、英語15分・・・

時間がないときにいいです。(1年男子)

○覚えたいところを色ペンで書いたり囲んだりすることや何回も書くことです。(1年男子)

○ワークを繰り返しやりました。英語の単語を覚えるときは、声に出して書きました。(1年女子)

○何度もワークを解き、社会に関しては、教科書を暗唱するくらい暗記しました。(2年女子)

○音読・ワークを繰り返しやる・課題を書き出す・1日に小さな目標を複数立てるなどです。(2年男子)

○教科書を読んでから寝る時間を増やしました。(2年男子)

○適度な睡眠時間の確保をしたら、翌日の集中力がUP↑しました。

○教科書の音読 例：歴史なら、何回も読んでいううちに流れがつかめ、内容までより理解できます。

○自分でテスト形式でやってみると、間違えたところを早く覚えられます。ひたすら覚えるまで、声に出しながら書き続けました。ワークをノーミスでできるまで解きました。(3年女子)

☆友だちが「効果的だったよ。」という勉強法や東ギャラリーに掲示してあるベストノートを参考にして、自分にとって最適な勉強法を見つけ、実践していきましょう！



◇学力を伸ばす7つの習慣◇

栃木県教育委員会が平成26年度から継続して行っている「とちぎっ子学習状況調査」の調査結果から、学力と家庭での学習や過ごし方との間に深い関係があることが分かりました。例えば、

・「テストで間違えた問題について勉強していますか？」の質問に「はい」と答えた生徒の平均正答率が68.7%に対して、「いいえ」と答えた生徒の平均正答率が50.3%であった。

・「時間を上手に使うことを、心がけていますか？」の質問に「はい」と答えた生徒の平均正答率が63.8%に対して、「いいえ」と答えた生徒の平均正答率が54.4%であった。

各質問に対して肯定的な回答をしている生徒の方が平均正答率が高い傾向が見られました。そこで、次の「学力を伸ばす7つの習慣」を示しています。(2020年4月栃木県教育委員会保護者用リーフレットより)

○家庭での学習

☐ 授業の復習をしている

☐ テストで間違えた問題を勉強している

☐ 学校の宿題のほかに自分で考えた勉強をしている

☐ 自分で計画を立てて勉強している

○家庭での過ごし方

☐ 時間を上手に使うことを心がけている

☐ メールやインターネット、ゲームをする時間が少ない

☐ 家の人と学校での出来事を話している



一層の学力向上に向け、家庭での学習や過ごし方についてご家庭でも話題にしてみてもいいでしょうか。